

第50期 中間報告書

2014年4月1日

2014年9月30日

新サービス

中・大規模施設向けセキュリティシステム

ファシリティマネジメント

ALSOK-FMサポート

好評発売中

大切な人を見守る、
離れて暮らす家族も安心

みまもりサポート



代表取締役会長
最高経営責任者 (CEO)

村井 温



株主の皆様には、平素から格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社グループの第50期第2四半期(2014年4月1日～2014年9月30日)の概況についてご報告申し上げます。

事業環境について.....

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、消費税増税後の消費落ち込みや夏場の天候不順、自然災害といったマイナスの影響がある中、引き続き緩やかな回復基調が続きました。

駆け込み需要の反動の長期化や不安定な海外情勢等の懸念はありますが、雇用・所得環境の継続的な改善をはじめ、今後の経済の好循環が期待されます。

治安面につきましては、女性や子供、高齢者を狙った犯罪や凶悪犯罪の増加に加え、個人情報をめぐる問題や噴火等の自然災害も発生しており、当社グループは安全・安心サービスを提供する企業として、更なる商品・サービス

代表取締役社長
最高執行責任者 (COO)

青山 幸恭



の強化と事業拡大が求められていると認識しております。

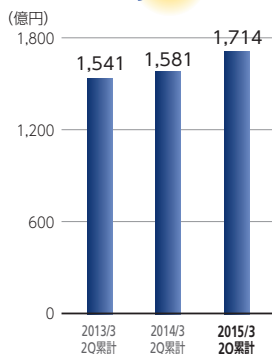
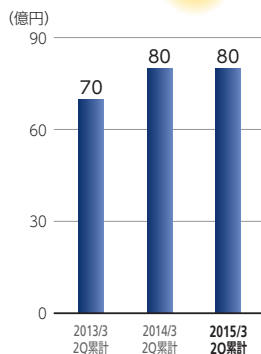
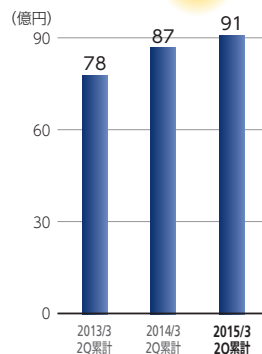
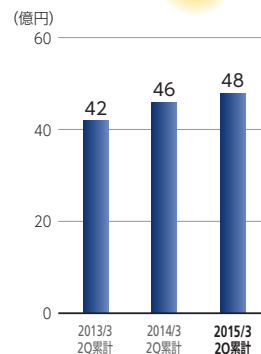
決算概要について.....

このような事業環境の中、機械警備業務においては、引き続きホームセキュリティの契約収入が増加したことに加え、主力商品である「ALSOK-GV」や自治体向けのサービスの受注が順調に伸びました。

常駐警備業務においては、従来からの大型施設警備業務が堅調に推移し、警備輸送業務においても、金融機関からの店内ATMアウトソーシング拡大に伴うATM管理業務の受注および飲食店や自動車ディーラー向け入金機オンラインシステムの新規受注が増加しました。

これらの結果、セキュリティ事業の売上高は、1,450億4百万円(前年同期比5.9%増)となりました。

総合管理・防災事業等では、今期よりALSOK双栄株式会社および日本ビル・メンテナンス株式会社を連結子会社化したことにより、売上高は264億67百万円(前年同

売上高 **1,714**億円営業利益 **80**億円経常利益 **91**億円四半期純利益 **48**億円

期比24.8%増)となりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は、1,714億71百万円(前年同期比8.4%増)となりました。

利益面につきましては、セキュリティ事業の営業利益は107億57百万円(前年同期比1.7%減)、総合管理・防災事業の営業利益は13億2百万円(前年同期比6.6%増)となりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間における営業利益は80億55百万円(前年同期比0.5%増)、経常利益は91億0百万円(前年同期比3.6%増)、四半期純利益は48億81百万円(前年同期比5.5%増)となりました。

重点施策について

賃貸住宅セキュリティ「HOME ALSOKアパート・マンションプラン」や自治体向けの「緊急通報サービス」など「HOME ALSOK」の売上拡大に努めるとともに、テナン

トビル向けの「ALSOK-FM(ファシリティマネジメント)サポート」やお客自身でお客様のご自宅を守る「HOME ALSOKアルボeye」などの新サービスを順次発売しました。

また、M&Aおよびアライアンスの推進に関しては、損保ジャパン日本興亜グループとのアライアンスを締結するとともに、高齢者向けサービスを発展させるため、介護事業会社である「株式会社HCM」および「有限会社あんでいけあ」を子会社化しました。

今期の見通し

当社グループの第50期の連結業績予想は、売上高3,650億円(前期比11.2%増)、営業利益278億円(前期比46.8%増)、経常利益300億円(前期比44.6%増)、当期純利益160億円(前期比46.1%増)を見込んでおります。

株主の皆様におかれましては、何卒今後とも変わらぬご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

「ALSOK-FM(ファシリティマネジメント)サポート」のサービス開始について

ALSOKは、画像監視と業務管理に役立つ機能を有した、テナントビルやオフィスビルなど中～大規模施設向けの新たなセキュリティシステム「ALSOK-FM(ファシリティマネジメント)サポート」の提供を、2014年5月より開始しました。

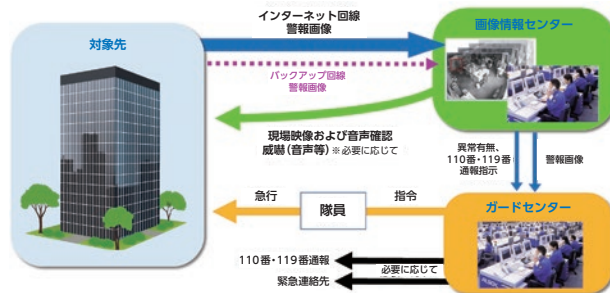
「ALSOK-FMサポート」は、警備と設備制御のみであった従来のテナント向けシステムから飛躍的に進化したセキュリティシステムです。ALSOK監視センターで画像の監視を行うことで、より「迅速・的確」な警備サービスを提供できるほか、お客様自身でいつでも出入管理・出退勤等の各種情報をWeb上で閲覧できる「情報提供サービス」を提供して、お客様のリスク管理や労務管理等をサポートいたします。

また、警備用通信回線にインターネット回線を利用し、万一、インターネット回線に障害が発生した場合のためにバックアップ回線(無線回線)を標準装備し、通信の信頼性を

高めています。

ALSOKは、ビルオーナー様や管理会社様の抱える問題点や悩みを解決し、ファシリティマネジメント※をサポートするサービスを今後も提供してまいります。

※ 保有施設をコスト最小で最適の状態に保つ管理手法。



ALSOK、飛行ロボットで空からメガソーラー発電施設をみまもり パネルの異常を短時間で発見、従来よりも安価に！プレサービス開始

ALSOKは、来年度に予定する飛行ロボットを活用したメガソーラー発電施設向けサービスの開始に先立ち、既存のご契約先を対象としたプレサービスを、2014年10月から開始しました。

これまでの実証試験で、飛行ロボットによる空撮画像から施設の維持管理に有用な情報が得られることが確認できました。プレサービスでは、飛行ロボットを活用することで従来よりもコストを抑えるとともに、用地選定や工事の進捗管理、パネルのホットスポット※などの異常を短時間で発見できるようになりました。

ALSOKは、従来の警備サービスに平常時の維持管理支援を加え、メガソーラー施設運営に必要な各種業務の支援を、フルパッケージで提供可能なサービス構築を目指します。

※ホットスポット：パネルの不具合や落ち葉などの汚れの付着により、部分的に発電量が低下した部位が抵抗体となり、発熱する現象。



飛行ロボット

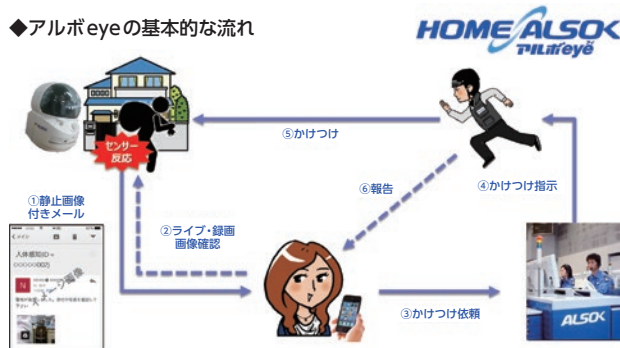
外出先から画像と音声で自分のお部屋をチェック！

いざという時にはALSOKがかけつける「HOME ALSOKアルボeye」販売開始について

ALSOKは、センサー付きWebカメラを利用してお客様自身でご自宅の画像を確認、必要に応じてALSOKにかけつけるの依頼を行える、ご家庭向けサービス「HOME ALSOKアルボeye」の販売を2014年9月より開始しました。

「HOME ALSOKアルボeye」は、お客様自身でお客様の自宅を守るセルフセキュリティ商品となります。外出先からスマートフォン等を使用しWebカメラ画像に映るご自宅の様子を、お客様自身でいつでも確認できるほか、侵入者を感じた場合は、お客様のスマートフォン等にEメールで画像とともに異常を通知します。また、必要に応じてALSOKのガードマンによるかけつけも可能なサービスです。「外出することが少なく普段は自分で、でも、いざという時にはプロに対応を任せたい」。そのようなお客様にぴったりの商品です。

◆アルボeyeの基本的な流れ



アルボ

サービス名の由来

「HOME ALSOK」ブランドで使用している、キャラクター「ALBO（アルボ）」に「eye」を付け、「HOME ALSOKアルボeye」としました。自分自身で“見て”確認することを表しています。

◆利用シーン

・留守中の侵入者を監視

留守中の侵入者を監視するほか、ご自宅へ帰る前にWebカメラの画像を確認することで、安心してお部屋に入れます。

・ご高齢者の見守り

ご両親様の様子をいつでも確認ができます。また、画像を見ながら双方向通話機能を使用して、声掛けをすることも可能です。さらに、設定温度になるとお知らせするメールが送信されますので、暑さ厳しい時は熱中症対策にも使用できます。

・お子様の帰宅をお知らせ

設定した時間内に玄関等に設置したWebカメラ内蔵のセンサーが反応することで、お子様の帰宅や外出がわかります。

・留守番の見守り

お子様の留守番の様子や、ペットの様子、ベビーシッター・家事代行者の様子をライブ画像にて確認することができます。また、画像を見ながら双方向通話機能を使用して、お子様等に声掛けをすることが可能です。

ALSOKと損保ジャパン日本興亜グループの業務提携(アライアンス)について

～お客様の安心・安全・健康に資する最高品質のサービス提供に向けた幅広い分野における業務提携の基本合意～

2014年8月、ALSOKと損保ジャパン日本興亜グループは、お客様の安心・安全・健康に資する最高品質のサービス提供を目的として、両グループの独自のノウハウを活用した業務提携(アライアンス)に係る基本合意書を締結しました。

両グループは業界のリーディングカンパニーとして、双方の経営理念を共有し、セキュリティ事業、保険事業、介護事業など幅広い事業において両グループのお客様に貢献すべく、共同事業の可能性を追求していくこととしています。

現在、両グループ共同のプロジェクトチームを組成し、ALSOKのセキュリティ事業と損保ジャパン日本興亜グループの保険事業の高付加価値化の可能性の検討、少子高齢化社会に対応したサービスの共同事業展開の検討など、日本トップクラスのセキュリティ事業と保険事業を有する両グループにしかできない最高品質のサービスをご提供し、企業価値を高めるよう、検討しています。

「有限会社あんていけあ」並びに「株式会社HCM」の株式取得(子会社化)に関するお知らせ

ALSOKは介護サービス提供の拡大のため、2014年9月に目黒区の訪問介護事業者である「有限会社あんていけあ」並びに10月に三大都市圏で幅広く訪問介護や施設介護サービスを提供する「株式会社HCM」の株式を取得し、子会社としました。

ALSOKは、2012年秋に「HOME ALSOK」ブランドを立ち上げた以降、高齢者向けサービスを重要な領域と位置付けております。今後も、介護事業の拡大に努め、企業価値の向上を目指していきます。

株式取得会社の概要

会社名	有限会社あんていけあ	
運営施設数	訪問介護拠点	1箇所

会社名	株式会社HCM	
運営施設数	訪問介護拠点	74箇所
	有料老人ホーム(自立・介護混合型)	5施設
	通所介護施設(デイサービス)	2施設
	その他施設	12施設

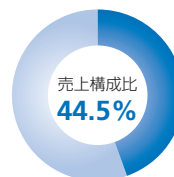
業務別の状況

セキュリティ事業



機械警備業務

法人向けでは「ALSOK-GV」、個人向けでは、ご高齢者向け「HOME ALSOKみまもりサポート」や「HOME ALSOKアパート・マンションプラン」の受注が好調に推移しました。また、防犯意識の高まりや食品工場などにおける犯罪抑止のため、防犯カメラや出入管理装置等の機器売却が好調に推移しました。

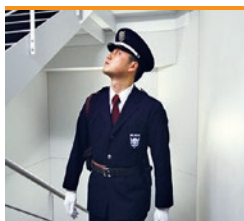


売上高

762 億円

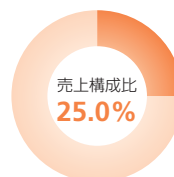
前年同期比

3.6%UP



常駐警備業務

都心の再開発ビルやメーカーの工場等の大型常駐警備を受注したことに加え、公的部門等からの臨時警備も増加しました。



売上高

428 億円

前年同期比

12.9%UP



警備輸送業務

ATMの管理を全面的に請負う「ATM総合管理業務」の受注が大手銀行や大手コンビニチェーン等を中心に好調に推移しました。また、「入金機オンラインシステム」の受注が飲食店や自動車ディーラーを中心に好調に推移しました。



売上高

258 億円

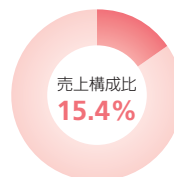
前年同期比

1.9%UP

総合管理・防災事業等



ALSOK 双栄株式会社および日本ビル・メンテナンス株式会社の連結子会社化が売上に大きく寄与しました。また、AEDやALSOK電報の販売が好調に推移しました。



売上高

264 億円

前年同期比

24.8%UP

四半期連結財務諸表(要旨)

四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	当第2四半期末 (2014/9/30)	前期末 (2014/3/31)
(資産の部)		
流動資産	175,836	199,458
現金及び預金	41,828	43,161
警備輸送業務用現金	74,629	98,579
受取手形及び売掛金	36,206	36,055
その他	23,392	21,873
貸倒引当金	△221	△211
固定資産	142,605	143,036
有形固定資産	68,761	68,225
無形固定資産	7,089	6,151
投資その他の資産	66,754	68,659
投資有価証券	36,433	34,466
その他	31,144	35,046
貸倒引当金	△824	△853
資産合計	318,441	342,495

	当第2四半期末 (2014/9/30)	前期末 (2014/3/31)
(負債の部)		
流動負債	90,389	114,322
支払手形及び買掛金	16,631	21,069
短期借入金	38,806	59,637
未払法人税等	2,015	4,203
引当金	1,642	1,310
その他	31,293	28,100
固定負債	37,595	47,968
負債合計	127,984	162,290
(純資産の部)		
株主資本	172,664	163,766
資本金	18,675	18,675
資本剰余金	32,117	32,117
利益剰余金	123,860	114,961
自己株式	△1,988	△1,988
その他の包括利益累計額	△4,626	△5,475
少数株主持分	22,419	21,914
純資産合計	190,456	180,205
負債純資産合計	318,441	342,495

四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

	当第2四半期累計 (2014/4/1～ 2014/9/30)	前第2四半期累計 (2013/4/1～ 2013/9/30)
売上高	171,471	158,147
売上原価	130,582	120,000
売上総利益	40,889	38,146
販売費及び一般管理費	32,833	30,129
営業利益	8,055	8,016
営業外収益	1,722	1,443
営業外費用	677	672
経常利益	9,100	8,787
特別利益	16	147
特別損失	29	78
税金等調整前四半期純利益	9,087	8,856
法人税等	3,616	3,691
少数株主損益調整前 四半期純利益	5,471	5,165
少数株主利益	589	537
四半期純利益	4,881	4,628

四半期連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	当第2四半期累計 (2014/4/1～ 2014/9/30)	前第2四半期累計 (2013/4/1～ 2013/9/30)
少数株主損益調整前四半期純利益	5,471	5,165
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	489	963
為替換算調整勘定	△6	△2
退職給付に係る調整額	328	—
持分法適用会社に対する持分相当額	151	60
その他の包括利益合計	963	1,021
四半期包括利益	6,434	6,186
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,730	5,608
少数株主に係る四半期包括利益	704	577

四半期連結キャッシュ・フロー計算書(要約)

(単位：百万円)

	当第2四半期累計 (2014/4/1～ 2014/9/30)	前第2四半期累計 (2013/4/1～ 2013/9/30)
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,693	1,988
投資活動によるキャッシュ・フロー	△6,887	△6,637
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,695	△3,903
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	△8
現金及び現金同等物の増減額	△2,497	△8,561
現金及び現金同等物の期首残高	35,791	40,541
連結の範囲の変更に伴う現金及び 現金同等物の増加額	—	36
現金及び現金同等物の四半期末残高	33,294	32,016

詳細な財務情報のご案内



当社の財務状況に関する詳細な情報につきましては、当社ウェブサイト「株主・投資家情報」→「IRライブラリ」をご参照ください。決算短信、有価証券報告書、決算説明会資料、アニュアルレポートなど、各種IR資料を揃えております。

<http://www.alsok.co.jp/ir/library/index.html>

ALSOKスポーツ活動

レスリング

レスリング世界選手権大会(ウズベキスタン)において、吉田沙保里選手と伊調馨選手が優勝しました。

2014年9月8日から6日間、ウズベキスタン・タシュケントにおいて、2014年レスリング世界選手権大会が開催され、松本篤史選手(男子フリースタイル86kg級)、高谷惣亮選手(男子フリースタイル74kg級)、音泉秀幸選手(男子グレコローマンスタイル66kg級)、伊調馨選手(女子58kg級)、吉田沙保里選手(女子53kg級)が出場、伊調選手、吉田選手がそれぞれ金メダルを、高谷選手が惜しくも銀メダルを獲得しました。吉田選手は同大会12連覇・オリンピックを含む世界大会通算15連覇となりました。



吉田 沙保里選手



伊調 馨選手



高谷 惣亮選手

**韓国・仁川アジア競技大会
レスリング競技において、
吉田沙保里選手が優勝しました。**

2014年9月28日から4日間、韓国・仁川において第17回アジア競技大会、レスリング競技が開催されました。ALSOKからは金久保武大選手(男子グレコローマンスタイル75kg級)、吉田沙保里選手(女子55kg級)が出場し、金久保選手が惜しくも銀メダル、吉田選手が見事金メダルを獲得しアジア大会4連覇を達成しました。



吉田 沙保里選手

**2014年チェリャビンスク
世界柔道選手権大会において、
中矢力選手が優勝しました。**

2014年8月25日から7日間、ロシア・チェリャビンスクで開催された世界柔道選手権大会に、中矢力選手(男子73kg級)、田知本愛選手(女子78kg超級)が出場し、中矢選手が見事金メダル、田知本愛選手が3位で銅メダルを獲得しました。団体戦では、中矢選手、田知本遥選手、田知本愛選手が出場、男子については優勝し金メダル、女子は3位で銅メダルを獲得しました。



中矢 力選手

柔道

皆様の温かいご声援、ありがとうございました。

会社概要(2014年9月30日現在)

社名: 総合警備保障株式会社
(SOHGO SECURITY SERVICES CO., LTD.)

本社: 〒107-8511 東京都港区元赤坂1-6-6

設立: 1965年7月16日

資本金: 18,675百万円

事業所: 本社・10地域本部・65支社・40支店・
229営業所

取締役および監査役(2014年12月1日現在)

代表取締役会長
最高経営責任者(CEO)..... 村井 温

代表取締役社長
最高執行責任者(COO)..... 青山 幸恭

取締役..... 宮澤 裕一

取締役..... 原 清美

取締役..... 栗林 誠良

取締役..... 穂苅 裕久

取締役..... 大泉 隆史

取締役..... 宮本 盛規

常勤監査役..... 藤川 隆夫

常勤監査役..... 上野山 実

監査役..... 須藤 秀人

監査役..... 大岩 武史

執行役員(2014年12月1日現在)

社長執行役員	青山 幸恭	執行役員	桑原 英治
常務執行役員	宮澤 裕一	執行役員	米子 幸夫
常務執行役員	原 清美	執行役員	栢木 伊久二
常務執行役員	栗林 誠良	執行役員	吉岡 俊郎
常務執行役員	穂苅 裕久	執行役員	今井 信
常務執行役員	大谷 啓	執行役員	本庄 信一
常務執行役員	川口 正廣	執行役員	黒木 重義
常務執行役員	寺尾 政志	執行役員	八木 雅人
常務執行役員	村井 豪		
常務執行役員	野村 茂樹		
常務執行役員	長尾 隆義		

発行可能株式総数 300,000,000株

発行済株式の総数 102,040,042株

(自己株式 1,506,518株を含む)

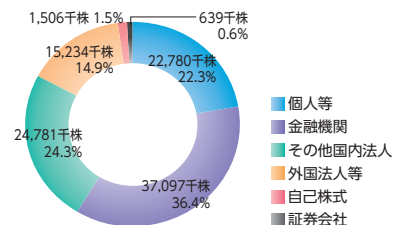
株主数 11,252名

大株主(上位10名)

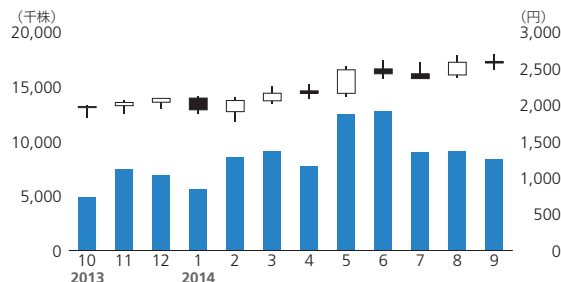
株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
総合商事(株)	7,388	7.34
日本トラスティ・サービス信託銀行(株)(信託口)	6,181	6.14
総合警備保障従業員持株会	5,613	5.58
埼玉機器(株)	5,283	5.25
みずほ信託銀行(株)退職給付信託みずほ銀行口 再信託受託者資産管理サービス信託銀行(株)	4,261	4.23
かまくら商事(株)	4,150	4.12
日本マスタートラスト信託銀行(株)(信託口)	3,453	3.43
東京海上日動火災保険(株)	3,420	3.40
村井温	2,985	2.96
きずな商事(株)	2,950	2.93

注:持株比率は自己株式(1,506,518株)を控除して計算しております。

所有者別状況(株式数)



株価チャート・出来高推移



株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会 毎年6月下旬
基準日 定時株主総会・期末配当 毎年3月31日
中間配当 毎年9月30日
株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社

郵便物送付先 〒168-0063
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先) 電話0120-782-031(フリーダイヤル)

住所変更、単元未満株式の買取等のお申し出先について

株主様の口座のある証券会社にお申し出ください。
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。

未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。

配当金計算書について

配当金お支払いの際に送付しております「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。確定申告をなされる株主様は大切に保管ください。

ただし、株式数比例配分方式をご選択いただいている株主様につきましては、源泉徴収税額の計算は証券会社等にて行われます。確定申告を行う際の添付資料につきましては、お取引の証券会社にご確認をお願いします。

お問い合わせ先

株式事務に関するお問い合わせ

三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
TEL : 0120-782-031 (フリーダイヤル)
総合警備保障株式会社 総務部総務課
TEL : 03-5410-4428
E-mail : soumu@alsok.co.jp

事業内容に関するお問い合わせ

総合警備保障株式会社 IR室
TEL : 03-3423-2331
FAX : 03-3470-1565
E-mail : alsok-ir@alsok.co.jp



ALSOK ホームページ <http://www.alsok.co.jp/>



環境に優しい植物性大豆インキを使用しております。